

令和2年度鳴門教育大学教員免許状更新講習概要

選択領域

講習の区分	受講者が任意に選択して受講する領域
講習の名称	【選択】陶芸の基礎：制作過程から考える工芸の造形
受講者定員	12人
受講対象者	幼稚園教諭, 小学校教諭, 中学校(美術)教諭, 高等学校(美術)教諭
開設日	令和2年10月3日(土)
講習の形態	主として演習
講習時間	6時間
講習会場	鳴門教育大学(徳島県鳴門市鳴門町高島字中島748番地)
担当講師	栗原 慶
受講料	6,000円

講習の内容	陶芸制作の基礎的な技法を習得するとともに、美術工芸に対する理解を深める。図画工作科学習指導要領では、造形活動を二つの側面から捉えることができていることを踏まえ、造形芸術の指導上の要点を考察する。また、一般的に工芸は目的や機能を考えた活動に関係するとされるが、その活動の基盤となる素材、技術と創意の関連について理解を深める。
講習のねらい	日常に存在する様々な器物には、使用するための要素だけでなく、複合的な美的要素が内包されている。この要素の因果関係を考察し、各自の教材開発に活かす。
講習到達目標	次の事項について習得し、説明することができる。 ①基礎的な陶芸技法の習得 ②二つの側面から捉えることができる造形芸術の内容 ③目的や機能を考えた活動に内在する工芸造形の特質
講習スケジュール	令和2年10月3日(土) 8時55分～ 9時00分 オリエンテーション 9時00分～10時30分 演習・実技 10時40分～12時10分 演習・実技 12時10分～13時00分 昼食休憩 13時00分～14時30分 演習・実技 14時40分～16時10分 講義 16時15分～16時25分 試験問題/アンケート用紙 配付・説明 16時25分～17時05分 履修認定試験 17時05分～17時15分 試験問題/アンケート用紙 回収
履修認定試験の方法	筆記試験
成績評価	成績評価は、講習の担当者が作成した試験の成績から判断します。履修認定試験の結果、受講者の理解が到達目標に達したと認める場合は成績審査に合格した者としてますが、その際の評価は60点以上の採点をもって行います。
持参するもの	筆記用具, エプロン
台風接近等に伴う休講の振替日	令和2年10月17日(土)
その他	受講申込みについては、「募集要項」を参照してください。